

## 令和5年度 第1回八幡地域協議会会議録（概要版）

日 時 令和5年5月30日（火）午後1時30分～午後3時15分

場 所 八幡タウンセンター 第3・第4会議室

出席者 （委員）14名

1号委員	池田 義則	土井 礼子	池田 洋	小松 茂
	佐々木慶則	佐藤 良平	後藤 正一	阿部 彩人
	池田 修	加藤 隆子	御船 浩弥	小野 良文
2号委員	池田 満好	信夫 効次		

（事務局）八幡総合支所長 池田 裕子 支所長補佐 土門 邦廣

傍聴者 3名

- 議事日程
- 1 開 会
  - 2 委員自己紹介
  - 3 会長、副会長互選
  - 4 会議録署名委員の選出
  - 5 報 告
    - （1）市長報告会の概要について
    - （2）令和5年度当初予算（八幡総合支所関係案）について
  - 6 協 議
    - （1）八幡地域協議会年間計画について
    - （2）その他
  - 7 その他
  - 8 閉 会
- ※委嘱状交付及び市長あいさつ（代理：副市長）

### 【協議の概略及びその結果】

令和4年度の市長報告会の概要、八幡地域関連予算に関する報告を行った。年間計画については、今回を含め年4回の協議会を開催し、うち1回は松山・平田地域協議会との合同開催、また正副会長会議を別に開催する。今年度の協議テーマは、3地域共通テーマ「地域協議会のあり方」「地域振興について」のほか、「八幡地域の課題」について意見交換を行うこととなった。

### 1 開 会

#### ○事務局

地域協議会の委員の任期、会議の目的、会議は公開を原則としており、傍聴希望者を受け入れること。会議内容について、後日、会議録をホームページに掲載。「地域協議会だより」として八幡地域に全戸配布する旨説明。

### 2 委員自己紹介

事務局、各委員の順で自己紹介を行った。

### 3 会長及び副会長互選

事務局に一任され、事務局提案により、会長に池田満好委員、副会長に信夫効次委員を推

薦。委員全員により承認。

#### ○池田満好 会長

平成17年度に旧酒田市と合併した後、地域協議会が設立され、2年間の任期を重ねて今日まで継続。私は第6期からこの協議会に参加、第7期以降は市長報告会にも参加している。

これまでの間、様々な問題提起がだされたが、予算などの関係からなかなか解決を見ないのが現状。前年度から継続の委員3名、新しく委員となられた皆様と共にこの地域の安全・安心、実りあるコミュニティ振興に少しでも協力できるよう会議を進めていきたい。これから2年間、皆様のご指導・ご協力をお願いします。

#### ○信夫効次 副会長

前回2年間に引続き、今年3年目となる。この地域での一番の問題は「少子高齢化」。この地域をどう生かしていくか、新しい意見を取り入れながら、酒田市に要望していきたい。いろいろな面で意見を聞きながら、その思いを実現していきたい。今回は本当に新しい声を聞くことができるものと考えているので、よろしくお願ひしたい。

### 4 会議録署名人指名

< これ以降の進行は、会長が議長となり行う >

2番の土井礼子委員を指名し依頼。了承いただく。

### 5 報告

#### ○議長

報告(1)「令和4年度 市長報告会の概要」について

< 事務局説明 >

#### ○議長

今年、イベント関係の予算がつかなかった。「賑わいのある地域づくり」という点では、この3地域が酒田市の中でも過疎地域になっていかざるを得ない。3地区で連携することが理想だと思う。財政課もかなり厳しくなっているが、各委員、地域選出議員ともタッグを組んで頑張っていきたい。何遍でも繰り返して要望していく必要がある。

報告(1)「令和4年度 市長報告会の概要」についての意見を伺う。

#### ○小松茂 委員

地域協議会の進め方について、事前に質問事項を提出し、回答いただけないか。

#### ○議長

本日配布された追加資料1に令和2から4年度地域協議会で提案された課題が記載されている。各委員には、地域の課題を取りまとめるよう事務局より依頼される予定となっている。

#### ○小松茂 委員

提出した課題に対する回答はどうなるのか。

#### ○議長

総合支所で回答できるものは総合支所で、それ以外のは本庁へ問い合わせを行い、回答される。

#### ○事務局(池田裕子 支所長)

次回会議までに各委員より地域の課題などについての提案を紙で提出をお願いします。その提案については、会議の中でできる限り回答する。その中で、最重要と思われるものを取り

まとめ、会長・副会長から市長報告会の際に地域課題として提案されることになる。今年度は「地域課題」のほか、共通テーマ「地域協議会のあり方」「地域振興」についても協議いただく。

○信夫効次 副会長

追加資料2に記載された内容は、これまで各委員が積み上げてきた課題。解決したものはほとんどない。本当に必要と思われる課題は何度も解決するまで提案願う。新しい課題が発生していれば、それも提案いただきたい。

○議長

「協議会ではこの課題に取り組んだ」「我々が取り組んだ結果としてこのような成果があった」というような充実感が得られるよう、各委員の尽力を求む。

○議長

報告(2)「令和5年度酒田市予算(八幡総合支所関係)」について

< 事務局説明 >

○信夫効次 副会長

八幡総合支所所管事業(2)八幡地域振興事業のうち「地域おこし協力隊」の費用に人件費は含まれるか。

○事務局(池田裕子 支所長)

含まれていない。

○信夫効次 副会長

この予算の目的は何か。

○事務局(池田裕子 支所長)

地域協力隊員の住宅や車両、パソコン等の借上料、燃料費、保険料など。

○信夫効次 副会長

何百万円もかかるものか。

○事務局(池田裕子 支所長)

この事業費6,041千円の2/3程度。地域おこし協力隊にかかる経費として3,780千円が計上されている。

○佐々木慶則 委員

市全体予算の(9)多面的機能支払事業「農道、水路、法面、ため池、農業を支える共有の施設を保全管理する地域の共同作業に対する交付金」とあるが、この補助金に該当しない完全に住宅地の中を流れている水路に対する工事への補助金はないものか。

○事務局(池田裕子 支所長)

即答できず申し訳ない。具体的な内容を支所にお持ちいただき、一緒に検討させていただきたい。

○小松茂 委員

市全体予算(2)コミュニティセンター改修事業5,800千円の利用目的は何か。コミュニティ振興会から「畳の交換」を目的に負担金の増額が打診されている。利用できないか。

○事務局(池田裕子 支所長)

コミュニティセンターの改修工事の費用にも一定の基準があり、36施設の中で優先順位

をつけ対応している。「人命に影響がある」などすぐに対応が必要な改修は、当然優先順位が高い。「畳の交換」などの経費はなかなかつきにくい。配当予算のように自分たちが自由に利用できる経費であれば問題ないものの、一件ずつ修繕箇所を確認した中では難しい。優先順位などの基準については、次回までまちづくり推進課に確認する。

#### ○池田修 委員

「今年度の予算が非常に厳しい」とのこと。現年度予算額だけを見ても内容が把握できない。予算には市の政策が反映されるため「市の方針や政策、どこに力を入れているのか」ということを確認するため、前年度の予算額を併記し、対前年度比が記載された資料が欲しい。

#### ○事務局(池田裕子 支所長)

次回、前年度との予算比較など、もう少し具体的な資料を準備させていただく。更に、総合計画後期計画と予算の関係などの資料を提示し、協議に役立つよう対応したい。

#### ○加藤隆子 委員

福山の急傾斜地で昨年参道の土砂が崩れ、砂袋で土止めされたままになっている。もっときちんとした整備はできないものか。八幡地域関係、市全体予算には記載されていない。そのような予算はどうなっているものか。

#### ○事務局(池田裕子 支所長)

小規模災害や経常的にかかるものであれば予算を考えながらの対応となるが、大規模災害時は「予算がないからやれない」ということでなく、やるべきこと、やらなければならないことを優先的に行うこととなる。

急傾斜地の整備は、県対応の場合もある。「どこまで復旧可能か」という問題もあるが、二次災害の恐れもあるので、早急に具体的な内容を支所にお持ちいただき相談をお願いします。

#### < 副市長 到着 >

#### ※ 委嘱状交付及び市長あいさつ(代理：副市長)

副市長より、各委員に委嘱状を交付。

#### ○安川智之 副市長

八幡地域では毎年3から4回地域協議会が開催されている。「観光」「地域福祉」など様々な意見を頂戴しているが、ぜひ忌憚ない提案を願う。人口減少、少子高齢化、この地域をいかに持続すべきかについても意見をいただき、一緒に問題に取り組みたい。

市長や副市長と直接対話する機会は少ないと思うが、地域の課題等については、行政の職員より随時聞き及んでいる。どんどん行政・支所に普段からお話いただきたい。

#### < 副市長 公務の関係から中座 >

### 6 協議

#### ○池田義則 委員

コロナの規制が終了し、何とか地域を盛り上げていきたいと頑張っている中、地域の予算が削られているというのは、非常にタイミングが悪い。地域が頑張ろうという気持ちを後押しする予算組みをお願いしたい。

#### < 池田義則委員 所要により中座 >

○議長

協議（１）「八幡地域協議会年間計画」について

< 事務局説明 >

○議長

7月下旬の会議は、6月中から下旬頃各委員に意見を取りまとめいただく依頼を送付する。意見を取りまとめ各課へ照会、その回答を基に協議を実施する。年間予定としては、3地域合同の協議会を含め全4回実施、2月下旬頃には市長報告会でよろしいか伺う。

○佐藤良平 委員

共通議題のテーマ「地域協議会のあり方」とは、具体的にどのような内容か。

○議長

昨年度の市長報告会で「地域協議会の役割は果たしたのではないか」との意見があった。どうすれば、この地域協議会を活性化できるか。八幡地域だけの問題ではない。松山地域、平田地域とも一体となって検討の必要性がある。連携の手法などについても検討したい。

○信夫効次 副会長

「この会議を解散する」という選択も含めた今後のあり方ということ。地域協議会を存続させるか、解散させるか、あるいは3地域を一本化させて存続する方法もある。個人的には、意見を伝えられる場所は残すべきと考えている。

○議長

私も個人としては、この会は存続していくべきなのではないかと考えている。

○信夫効次 副会長

9月予定の合同会議は、委員全員の参加を想定しているか。

○事務局(池田裕子 支所長)

委員全員の参加を予定している。次回の協議会前に3地域の正副会長会議を実施し、そこで「今後のあり方」「3地域合同会議の開催」についての方向性が検討されるものと考えている。事務局としては、「協議会のあり方」だけでなく予算面でも同様に3支所が連携する必要性を感じている。

○議長

市長報告会では、1地域が約20分程度の発言時間とるため、内容を2～3つに絞る必要がある。例年、11月下旬頃にその準備となるため、各委員の協力を願う。

○佐藤良平 委員

3支所共通議題は「地域協議会のあり方」「地域の振興」「地域課題」の3つか。

○議長

共通課題は「地域協議会のあり方」と「地域振興」。

○佐藤良平 委員

《資料2》市全体(主な事業を抜粋)の予算は、八幡地域に関係する各課の予算額そのままか、各課予算の中で八幡地区だけで利用可能な額を抜粋したものか。

また、この協議会の本来の目的は、予算を獲得し、地域での要望を認めてもらうためのものか、酒田市・八幡地域を良くしようとするものか。条例等を確認しても、この協議会の趣旨がはっきり理解できない。

協議会での発言に関しても、地域要望を代弁する程度か、それとももっと全体的な発言が可能なのか。委員が持つ権限はどのようなものか。

#### ○議長

個人的には、この協議会は「市町村合併により各地域から選出される議員数が少なくなる」という想定から発足したものとする。議員が選出されない地域が発生することで、地域の実情や意見が行政に届きにくくなること、反映されにくくなることを防ぎ、地域の衰退を避けるものではないか。

#### ○事務局(池田裕子 支所長)

合併当時この協議会は、条例第3条の所管事務に規定されている「新市建設計画の変更に関する事項」という大きな役割があった。その役割は一定程度終えていると思っている。

ただし、「地域振興に関すること」「地域づくり予算」については、支所管内だけに与えられた特権的権利であり、地域協議会を通して、市長に直接意見を申し上げる場面が与えられている。

委員の発言どおり酒田市全体の提案であっても良く、また、八幡地域が良くなる提案をしていくことが、一番大切だと思っている。そういった面で、協議会の役割についても「協議会のあり方」も含め、一緒に今年1年間検討していければありがたい。

#### ○信夫効次 副会長

この「地域協議会」は地域を主体としているものの、酒田市全体についても検討して良いと思う。「八幡から酒田市全体のことについて情報発信していく」それで良いと考える。

#### ○議長

旧酒田市と合併して20年近く経過したが、まだ「八幡は八幡、平田は平田」という考え方が残っている。そうではなく、酒田市全体として考えていくことも必要ではないか。

#### ○池田洋 委員

その意味では「八幡の地域振興」よりも「八幡が枯れないようにするにはどうしたら良いか」の方が、これからの少子高齢化社会の中では適切な表現ではないか。「地域振興」では目線が上からになる。そうではなく目線を下からにして考えることも重要ではないか。

○議長 「これからのあり方」については、次回も課題とし検討願う。

< 「はい」とのことで、了承いただく >

#### ○議長(池田満好 会長)

協議(2)「その他」について

< 委員からの発言なし >

#### ○事務局

会議の開催時刻について検討を依頼。

#### ○議長

会議欠席者の関係から、昨年度会議時間を夕方からに変更した。今回は委任状交付の関係から日中開催となったが如何か。

#### ○佐々木慶則 委員

普段日中だと様々な業務が入り、会議への参加が困難となる場合が想定できる。可能なら夕方以降を希望する。

< 同意の声多数あり >

#### ○議長(池田満好 会長)

午後6時30分以降の開催とする。

ただし、合同開催については、他地域協議会との関係から除く。

## 7 その他

### ○議長(池田満好 会長)

その他として何かないか。後藤正一委員、如何か。

### ○後藤正一 委員

先日、地域など協力のもとボランティア活動を実施。今後も様々な活動を通じ地域を盛り上げていきたい。協力に感謝する。

### ○議長

協力できることであれば協力していきたいと思う。ほかに何かないか。

### ○阿部彩人 委員

今年度の協議会を進めるにあたり、1つでも2つでも形になるもの、実現可能なものを各委員と一緒に検討し、作り上げたいと願う。

「八幡の未来」について考えていきたい。例えば小・中学生自身から意見を吸い上げ、この場で協議していく方法もある、今後ともよろしく願いしたい。

### ○議長

事務局は如何か

### ○事務局

旅費及び報酬の支払い方法について説明。

## 8 閉 会

### ○信夫効次 副会長

次回から本当の意味での会議となる。全委員から発言願いたい。次回会議までの時間を利用し、調査・提案いただくよう希望する。